



# Governor's Monthly Letter

Vol. 6  
2016年12月号



2016-17年度 国際ロータリー  
第2710地区 ガバナー

**田原 穎一**

GOVERNOR: Eiichi Tahara  
HIROSHIMA CENTER  
ROTARY CLUB

## 12月「疾病予防と治療月間と ポリオ撲滅」

12月は、「家族月間」から「疾病予防と治療月間」となりました。

ロータリーは、ポリオ撲滅を目指してこれまで30年間取り組み、その結果、ポリオ症例数が世界合計15例以下になりました。2016-17年度ロータリーとロータリー財団の最優先事項としてポリオ撲滅を掲げ、2018年には撲滅宣言する予定です。まさに、RI会長ジョン・ジャーム氏が強調しているように、ポリオ撲滅という大きな節目を迎えていました。それでは、ロータリーは、今後何を最優先事項とするのでしょうか？

ロータリーは、発展途上国で質の高い医療の提供、主な感染症（HIV/エイズ、マラリア等）の予防・治療の支援、医療関係者のスキル向上等の研修を支援しています。

他方、我が国は超高齢化時代に入り、認知症とがんが大きな社会問題となっています。加えて、ロータリーにも会員減少と共に高齢者のロータリアンが増えています。

そこで、本年度ガバナー月信の第1号に記載した如く、ガバナー信条の骨格の一つ、人類の最大の敵である「がんの予防推進」を地区戦略計画として提唱しました。それは、我が国が抱える大きな社会問題、即ち、2025年に団塊世代が後期高齢者となり、がん難民大発生（3人に2人ががんに懸り、がん死亡者3分の2が後期高齢者）するという2025

年問題について、我々ロータリアンひとり一人が危機感を持ち、ロータリーとして対策を立てる必要があると考えたからであります。それは、重点分野「疾病予防と治療」に相当し、地区各クラブががん予防を実践するために、地区奉仕プロジェクト委員会の中に、「がん予防推進委員会」を設置しました。地区各グループのガバナー補佐は、クラブ会長とがん予防推進委員会の相互関係のためのコーディネーターとして活躍し、がん予防委員会委員（医療従事者ロータリアン）は、まさに「ロータリアンの行動規範」の3.「自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別のニーズを抱える人びとを助け、地区社会の生活の質を高める」のために活動します。この戦略計画の目的は、ロータリアン自身及び高齢者社会のニーズを満たす奉仕活動「がん予防の普及推進」の実践を通じて、がんになっても安心して働き暮らせるよう、自己責任に基づく健康管理を目指すものであります。その具体的な活動方針は、我々ロータリアン一人ひとりが、「がん予防」を職業奉仕の理念「ロータリアンは如何に生きるか」という生活姿勢— way of life として把握し、がん一次予防（禁煙と食生活改善）、がん二次予防（がん検診率の向上とがん早期治療）、そして青少年へのがん教育に真摯に取り組むことになります。強調したいことは、がん予防とがん教育は、健康に生きるために地域づくりであり、ロータリアン自身のみならず、家庭、職場、地域社会の人々の命を守り、さらに、ロータリーの将来を担う次世代の人達が健康に生きるために必要なことであります。将来、国際ロータリー第2710地区が我が国で最もがん罹患率・がん死亡率が低く、がんになっても、幸福な生活を過ごせる地区になることを実現しようではありませんか。尚、本戦略計画事業の成果には継続性（少なくとも3年間）が必要と考えます。ロータリアンの皆様、本月信に掲載されている「新がん予防12カ条」を是非実践して下さい。



人類に奉仕するロータリー



### contents

ガバナーメッセージ	1	がん予防コラム③	6
疾病予防と治療月間によせて	2	新会員紹介	7
第2回諮問委員会報告	3	文庫通信	7
地区大会報告	4~5	次年度 地区大会広告（岩国中央 RC）	8
会員増減・出席率	6		

[ガバナー月信2016年12月号]



## 疾病予防と治療月間に寄せて

2016-17年度国際ロータリー第2710地区

パストガバナー

東 良輝

ロータリーの最終目的は世界の永遠の平和です。それを実現するためには、地球上の全て人が健康である必要があります。昨年度からロータリーは特別月間を大幅に改正しました。ロータリー財団が称える6つの重点項目を全てとりいれたものになっています。

12月は疾病予防と治療月間となりました。

さて、現在、日本人の平均寿命は男女合わせて86歳と世界一を誇っています、しかし、明治時代では欧米に比べ、決して長くなく、むしろ寿命の短い国に分類されていました。しかし、昭和50年にスウェーデンを抜き、世界一の長寿国に躍り出たのを契機に現在まで世界一を誇っています。その理由の一つとして戦後、生活環境の改善によって、日本人の栄養状態がよくなつたからと言われています。感染症で亡くなる割合が減ったことと母子保健の充実により、乳幼児、新生児の死亡率が極端に低下したことが日本人の平均寿命を大幅に延ばした要因の1つとして挙げられています。

しかし、世界に目を向けてみるとまだまだ乳幼児の死亡率が高い国が多く存在しております。その高い乳幼児死亡率が国民の平均寿命を下げている最大の要因です。

ロータリーは世界の子ども達の健康を守る目的で「世界からポリオを撲滅する」という壮大な計画をたてました。当初はロータリアンの中には半信半疑の状態であったのも事実です。それも、ロータリーがポリオ根絶を宣言した26年前は125か国のポリオ常在国があり、年間35万人の症例が発生をみていたことからも納得がいきます。昨年まで常在国はパキスタン、アフガニスタンの2か国のみとなっていましたが、残念なことに今年8月再びナイジェリアが常在国に加わりました。ポリオ撲滅運動がいかに難事業かを改めて認識した次第です。しかし、2012年、インドが常在国リストから外れたことは大変な快挙です。この地球上からポリオがなくなる日はもう僅かです。これがロータリーの底力です。今後ともご協力の程よろしくお願いします。

乳幼児死亡率を高めるもう1つの重要な要因として不衛生な環境の問題が挙げられます。特に水の問題は深刻です。この水問題に対してはロータリーでは3月を「水と衛生月間」と定め取り組んできました。しかし、現在でも尚31か国が

水不足に悩んでおり、12億人の人は不衛生な環境で暮らしております。開発途上国における病気の80%は汚水が原因とも言われています。開発途上国での人口の増加がさらに水不足に拍車をかけております。そのことが食料生産に支障をきたし、労働力の低下を招き、開発・発展に大きな障害となっています。最終的には、紛争へと繋がって行き、世界の永遠の平和への道は益々遠ざかってしまいます。永遠の平和をうたっているロータリーとしては水問題は避けては通れません。

開発途上国での不衛生な水環境により、そこで暮らす子供たちの命を奪うだけでなく、水を手に入れるため、毎日、子ども達が水汲みに使われています、そのため、教育の機会が奪われており、水の問題は子供たちの命に係るだけでなく、教育の機会をも奪っているのが現実です。

以上、現在ロータリーが取り組んでいる「ポリオ撲滅」「水環境の改善」を取り上げてみました。この地球上からポリオ患者がいなくなる日はもう僅かです。しかし、最後の詰めはしっかりと行わなければ、再度常住国に登録される国が出てくる可能性も十分に考えられます。水問題に関してはまだまだ深刻です。

第2710地区のロータリアンに於かれましては、「いつかは世界のすべての子どもたちが安全で健康な暮しができる日が来るんだ」と大きな夢を描きながら奉仕活動に取り組んで行かれんことを切にお願い申し上げる次第です。



## 第2回諮問委員会報告

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 代表幹事 橋本 満

10月29日(土曜日)ロータリー財団100周年記念・地区大会・会長幹事会に先立ち、第2回諮問委員会が開催されました。

以下の内容が東・田原・藤中年度の順番で提案・報告されました。

### 1 地区大会

①RI会長代理の出席

黒田正宏氏(第2830地区PG 八戸南RC)のご略歴の紹介

②地区大会プログラムの報告

③地区大会各種委員会の開催報告

日時10月29日(土)13:00~13:50

選挙人資格審査委員会 登録委員会

大会決議委員会

### 2 地区活動及び概況報告

①公式訪問 10月29日現在 55クラブを訪問 残り18クラブ

②会員動向 本年7月期首 3,279人(女性会員146人)

9月現在 3,361人(女性会員154人) 純増82人

### 3 地区奉仕プロジェクト委員会

①社会奉仕部会 昨年度下関西RCより体会届

活動中のRCC 防府 柳井西 広島廿日市RC提唱の3クラブとなった。

RCC地区大会 2017年2月19日(日)予定

②青少年奉仕活動

RYLA 2016年10月1日~2日 ツネイシしまなみビレッジ

RAC 2017年4月1日~2日 呉市

IAC 2016年7月30日~31日 第40回IAC地区大会

清水が丘高等学校



青少年交換 受入6名 派遣6名 2017-18年 内定4名

③国際奉仕部会

2016年10月29日(土) 日韓交流パーティ

### 4 ロータリー財団委員会

寄付状況 寄付金額(9月30現在) \$ 157,044.47

地区補助金 \$ 55,000

2016-17年度 財団グループ別勉強会 グループごとに11月中に予定している。

財団100周年記念シンポジウム公共イメージ向上協力金 70クラブから885,326円の寄付があり、ロータリー財団100周年記念事業実行委員会に送付

### 5 米山記念委員会

寄付状況 14,345,589円 獎学生 22人

研修旅行 神戸 奈良 京都

### 6 IM開催日

G1・2 2017年2月18日 シーモールパレスを始め各グループごとに開催されることが報告された。

### 7 第3ゾーン理事会指名委員会の結果報告

第3ゾーン理事会指名委員会は、姫路RC三木明氏をRI理事として指名したとの報告

### 8 がん予防推進委員会「PET-CT」の導入についての報告

### 9 婦人移動検診車活動報告

天野PGより、インドネシア バリタマンRCからの「婦人移動検診車活動報告」が行われた。

※次回第3回の諮問委員会

2016年12月17日(土曜日)開催 ホテルグランヴィア広島





## 地区大会報告

2016-17年度国際ロータリー第2710地区

地区大会実行委員長

緒方 俊平

### 1 [はじめに]

地区大会を無事終了することができました。すべて2710地区の会員の皆様の支えのおかげであり、心より感謝申し上げます。喜ばしいことにRI会長代理の黒田正宏先生から、最高の評価を頂き、なんとRI報告書に「優」という評価で提出しましたとの事です。感激しました。

### 2 [地区大会の視点]

さて、今回の地区大会については、私共広島中央ロータリークラブとして、明確な視点を定めようと考えておりました。それは次の三項目です。

- ①田原ガバナーの悲願でもあるがん予防についての企画を入れること
- ②未来を切り開く若いロータリアンの為に、ロータリーの基本である四つのテストを強く意識してもらうこと
- ③地区大会を明るく楽しいものにすること

### 3 [準備]

地区大会は2日間にわたって開催されます。初日の会長幹事会と二日目の本会議とでは自ずと異質な要素が入ってきます。

そこで、会長幹事会では、各クラブのリーダーが集うわけですから、ガバナー方針の実施について知識と感動を得て頂くことを企画しました。その結果、会長幹事会では、午前中の各委員会に於いて基本的な実践活動の討議を行いますので、「がんに関する講演」を行うことと致しました。

(公財)日本対がん協会の垣添忠生会長による基調講演「人はがんとどう向き合うか?」に対して、「心を動かす良いお話を聞かせて頂きました」との感想が多く寄せられました。

大会二日目となる本会議については相当悩みました。時間の使い方の問題と中味です。1年半以上前から準備に入りましたので、コンセプトを決める議論に約6ヶ月かけました。そして、1年前の地区大会の中で明確な予告案を行いました。メインは、「映画の名場面から考える四つのテスト-その日常化-」というものでした。

私達は例会で四つのテストを唱和しますが、それがどのような日常の場面で機能しているのかを考え実践してゆくヒントを提供したいと思ったからです。

ゲストの人選にも悩みましたが、女優という職業を有し、かつ三人の子どもを育てている「小雪」さんに決定しました。1年以上先の日程を確約してもらう困難性を身をもって味わいました。もし映画の撮影が入ったらそちらをお断りするしかな

いので、それでも宜しいのなら…という事でした。私達は決断しました。それでも良いです…と。これは一つの賭けです。万が一のときはどうするかも考えておく必要がありました。しかし、1年前の宇部市で行われた地区大会の際の予告案内では、「小雪さんが広島に来て下さいますから」と断言しました。実行委員長である私が全ての責任をとればいいと決意しての予告でした。内心はドキドキしていました。不安を1年間抱き続けた訳です。ゲストについては、どの地区大会も同様の不安を抱いていたのだなあと初めて理解しました。

本会議の円滑の進行のために、確実なタイムスケジュールを組まなければなりません。そこで、映像を上手に利用する事で、様々な御紹介を進める方法を採用しました。壇上の御挨拶や御紹介を必要最小限にしたのです。その代わり、大きな映像で一人一人の御名前や御紹介を工夫しました。(その結果、開始時間が5分遅れましたが、午前の終了時間は1分の誤差しかありませんでした。)

### 4 [主催クラブの苦心]

まず、全員が何等かの役割を果たすべく、心を一つにするため、明るいスカイブルーのブレザーを揃えました。そして、各自の役割を一覧表にして何度も会議を行いました。ルーティンワークの部分とクリエートの部分がありますので、明確な役割分担が不可欠です。さらに、徹底した確認を習慣にしました。誰が、いつ、何故、そう言ったのか?例えば、表彰状を誰が準備し、誰に渡し、会場に持参するのが誰か?という細かい部分の確認が極めて大事になります。それと期限です。印刷の縮み切りは?小道具の用意に何日かかるのか?それらの全ては誰が情報集約するのか?といった具合です。全会員の一人一人が、その実情に応じて役割を分担するわけです。特に、印刷物や名札の校正は大変です。当初から一つ一つの支度の予定がきちんとされていれば、慌てませんが、現実はそう上手くはいきません。その時、フレキシブルに応援してくれる遊軍が必要となります。そして、全員の熱意と寛容の精神が何よりも大切です。

### 5 [いよいよ本番]

全ての準備が整いましたが、不安で仕方がありません。特に「四つのテストの日常化」という映画を使った企画は深い理念に対する理解が必要でした。

四つのテストのtestには何故複数形のsはつかないのか?四つあるからtestsではないのか?実は四つで一つだから

testでいいのです。さらに、四つのテストを最初に考え自分の会社で実践して成功させたハーバート・テーラーは、このテストの版権を1954年にロータリーに譲渡しました。それで全世界に広められたのです。beneficial(皆のため)とprofit(報い)とのニュアンスの差や、超我の奉仕の超我の意味や、職業奉仕のわかりやすい理解等々をいかにしてトークの中に盛り込むのかに苦心したわけです。しかも遠因を辿れば、ハーバート・テーラーは、旧約聖書のエレミア書9／1／23から発想したという点も調べました。時代背景にも思いを寄せました。

ゲストの小雪さんが会場に到着した時には、心から安堵しました。彼女は、このような形で出演することは普通ありません。人間関係の心意気だけで協力してくれました。そして、3児の母として、とても素直に社会との関わり合いの大切さを静かに語ってくれました。子どもが初めて初めて多くの方々との絆が大切で深いものだと実感したというものです。これこそ好意と友情の問題でした。映画でいうと、杉原千畝のあるシーンにまつわる話です。

さらに、映像作製と音楽の選択にはこれ以上はない神経を使いました。レクイエムの曲を使うにしても明るさを忘れな

い選曲に苦心しました。午後の冒頭の曲は、おそらく我々ロータリアンには全く馴染みのないものでしょう。そのようにして、ディテールまで配慮しながら、本会議のハイライトである記念講演を仕上げてゆきました。

終了後、多くの方々から感想を直接いただきました。4つのテストを取り上げてくれたのは大変よかったです／特に若い会員に向けて本当にわかりやすく言ってくれました／小雪さんの話は説得力があって大ファンになった／映像には驚かされた、どうやって作ったの？／進行がスムーズで退屈しなかった／あの曲は何から採ったの？／映画の著作権をどうやってクリアーしたの？／ロータリーの源流の映像のとりまとめに感動した／青いブレザーの会員が全員きびきびと御世話をしてくれていたね／etcです。

私は今、想います。平成3年の7月にロータリーに入会して25年が過ぎました。私自身、社会人としての到らないところを、ロータリーで教育され、少しずつともになってきた実感があります。その全ての感謝の気持ちを込めて、今回の実行委員長の役目を果たしてきました。今、心が満たされていると感じます。多くの諸先輩、多くの同僚、多くの後輩、本当にありがとうございます。優がとれました。

## 10月29日(土)●大会1日目



## 10月30日(日)●大会2日目





# 2016-17 ROTARY INTERNATIONAL District2710

## Governor's Monthly Letter

### 【国際ロータリー第2710地区 2016-17年度会員増減・出席率(2016年10月度)】

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初 7/1		当月 末日 内女性		本年度 入会 退会	
			長門	88.22	27	27	5	0
1	下関	83.74	50	51	1	1	0	
	下関中央	79.50	31	31	6	0	0	
	下関東	77.21	55	57	2	3	1	
	下関北	93.23	42	42	0	2	2	
	下関西	89.83	35	35	1	0	0	
	計	85.29	240	243	15	6	3	
2	萩	95.73	54	55	0	1	0	
	萩東	97.19	20	21	1	1	0	
	美祢	84.66	23	25	0	4	2	
	小野田	82.44	35	38	2	3	0	
	宇部	93.37	46	46	3	1	1	
	宇部東	71.22	14	14	1	0	0	
3	宇部西	88.23	55	55	3	0	0	
	計	87.55	247	254	10	10	3	
	防府	98.52	54	57	0	3	0	
	防府北	88.92	17	17	1	0	0	
	防府南	84.10	34	37	7	3	0	
	山口	86.69	55	58	4	3	0	
4	山口県央	97.69	32	33	1	1	0	
	山口南	94.23	43	45	4	2	0	
	計	91.69	235	247	17	12	0	
	光	96.55	47	47	0	1	1	
	周南西	94.88	45	55	4	10	0	
	徳山	96.31	45	50	1	5	0	
5	徳山セントラル	93.98	26	27	0	1	0	
	徳山東	94.23	52	52	0	2	2	
	計	95.19	215	231	5	19	3	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初 7/1		当月 末日 内女性		本年度 入会 退会	
			岩国	81.82	61	64	0	3
5	岩国中央	90.08	42	42	3	2	2	
	岩国西	86.26	59	61	4	2	0	
	柳井	100.00	33	33	2	0	0	
	柳井西	94.66	27	27	2	1	1	
	計	90.56	222	227	11	8	3	
6	広島	99.47	119	130	2	15	4	
	広島芸芸	96.51	39	40	2	1	0	
	広島安佐	92.74	24	25	1	1	0	
	広島東	99.56	99	105	6	8	2	
	広島北	100.00	86	95	0	9	0	
	広島陵北	97.23	52	52	3	1	1	
7	大竹	90.03	33	34	0	2	1	
	計	96.51	452	481	14	37	8	
	広島中央	100.00	79	79	7	1	1	
	広島廿日市	86.75	36	36	1	0	0	
	広島城南	99.81	54	57	3	3	0	
	広島南	99.61	87	89	0	3	1	
8	広島東南	100.00	95	99	11	5	1	
	広島西南	100.00	65	66	3	2	1	
	広島西	100.00	84	85	0	3	2	
	計	98.02	500	511	25	17	6	
	江田島	92.49	17	17	0	1	1	
	東広島	98.09	33	32	2	0	1	
9	東広島21	82.50	16	17	3	1	0	
	呉	93.67	68	66	1	0	2	
	呉東	92.91	31	31	0	0	0	
	呉南	91.61	57	58	3	1	0	
	西条	97.36	41	40	3	0	1	
	計	92.66	263	261	12	3	5	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初 7/1		当月 末日 内女性		本年度 入会 退会	
			広島空港	86.57	24	26	2	2
9	因島	93.31	20	19	0	0	1	
	三原	87.91	58	60	1	2	0	
	尾道	83.42	79	81	2	2	0	
	尾道東	89.16	49	52	2	3	0	
	瀬戸田	83.30	6	6	0	0	0	
	竹原	91.18	36	36	4	0	0	
10	計	87.84	272	280	11	9	1	
	府中	83.05	29	29	0	0	0	
	福山	96.98	79	81	0	3	1	
	福山東	81.55	50	49	2	0	1	
	福山丸之内	97.04	33	33	1	0	0	
	鞆の浦	82.34	24	23	0	0	1	
11	福山REC2710*	100.00	21	24	4	3	0	
	計	90.16	236	239	7	6	3	
	福山赤坂	83.57	46	49	7	3	0	
	福山北	94.68	44	45	0	1	0	
	福山南	88.56	56	60	2	5	1	
	福山西	92.66	44	43	4	1	2	
12	松永	90.23	53	52	2	0	1	
	計	89.94	243	249	15	10	4	
	吉舎	98.90	17	17	0	0	0	
	三次	89.22	40	41	0	1	0	
	三次中央	93.43	42	44	5	2	0	
	庄原	82.44	35	34	4	1	2	
第2710地区計	東城	93.50	20	20	1	0	0	
	計	91.50	154	156	10	4	2	
	第2710地区計	91.22	3279	3379	152	141	41	

\*正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」



### がん予防コラム③

### がん予防やがん検診が必要な理由

地区がん予防推進委員長

藤村 欣吾

がんは1981年以来日本人の死因の第1位となり、3人に1人ががんで死亡し、国民の2人に1人が一生のうちにがんに罹患する時代となつてきました。

2015年の推計では約38万人の人が何らかのがんで死亡されました。これは同様の人口を有する中核都市がすべてがんで消滅したことを意味します。がんは一般に中年以降40歳代より発症頻度が増加はじめ、60歳代で急増し、75歳からの後期高齢者では発症頻度は最大となります。人生のライフサイクルから眺めると、働き盛り、社会での重要な任務を担つてゐる頃から発症はじめ、会社、社会のかじ取りを行つてゐる時期に急増し始めます。会社員死亡の半分はがんが原因となつて來ました。女性では乳がん

のピークは40歳後半、子宮がんは40歳前後にピークがあり、働く女性、子育て世代の女性に罹患率が急増しています。これらは個人の苦悩はもとより、家族、会社、社会にとても重大な損失を招くことになります。少子高齢化の時代となり、労働人口が減少している現在、さらにがんで多くの社会人を失うことは国の活力にも影響を及ぼしかねません。

このような背景から「生活習慣の改善」によりがんを予防し、がん罹病率を減らし、さらには定期的にがん検診を受け、早期にがんを見つけ治癒を目指すことは個人のみならず家族、社会にとって極めて重要なことです。

がん予防推進事業はこれを会員、家族、社会に啓発することを目的としています。

## 新会員紹介



鐘部 健一朗  
下関東RC  
2016年10月20日  
建設業



辻屋 誠  
下関北RC  
2016年8月2日  
金融



大林 昭弘  
下関北RC  
2016年10月1日  
警備業 ビルメンテナンス



原田 晋作  
美祢RC  
2016年10月1日  
珪石化工



秋津 民俊  
美祢RC  
2016年10月1日  
物流機器システム商品販売



姫路 紀  
小野田RC  
2016年10月12日  
仏教



米中 郁雄  
小野田RC  
2016年10月12日  
製造業



古西 哲哉  
宇部RC  
2016年10月6日  
電気工事



清水 勝  
防府RC  
2016年10月11日  
木材産業



山下 一之  
防府RC  
2016年11月1日  
生命保険



佐藤 英仁  
山口RC  
2016年10月5日  
記念品贈答品販売



横山 詩土  
山口南RC  
2016年10月21日  
弁護士



岡田 一夫  
岩国中央RC  
2016年10月19日  
商業銀行



土田 淳司  
柳井西RC  
2016年10月13日  
普通銀行



前田 昌裕  
広島RC  
2016年10月11日  
バス事業



永野 浩介  
広島RC  
2016年10月11日  
電話事業



井谷 光彦  
広島東RC  
2016年10月5日  
不動産管理



有水 恭一  
広島東RC  
2016年10月12日  
道路メンテナンス



中尾 文治  
広島陵北RC  
2016年10月12日  
刑事弁護士



松田 隆  
広島中央RC  
2016年10月17日  
梶包業



妹尾 年朗  
広島東南RC  
2016年10月24日  
産業用電子機器製造



久保田 勝彦  
東広島21RC  
2016年8月8日  
介護施設



山本 勝広  
呉南RC  
2016年10月11日  
船舶電機工事



佐々木 邦子  
尾道東RC  
2016年11月1日  
皮膚科医



中島 秀司郎  
福山RC  
2016年10月24日  
ゴム製品製造



下谷 博志  
福山南RC  
2016年10月13日  
新聞発行



新会員名  
所属RC  
入会日  
職業分類

### 文庫 通信 350号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先の紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

<http://www.rotary-bunko.gr.jp/>

ロータリー文庫

#### ◆デジタル化されたロータリー文献(5)◆

「ロータリーに関する十四の断章」	松井幸雄	1973	147p	(東京千種会)
「ロータリーの道しるべ」		1987	128p	(長崎南R.C.)
「新会員のための『ロータリー情報』」		1988	20p	(東京江東R.C.)
「ロータリー・チャンネル」		1992	44p	(長崎南R.C.)
「ロータリー情報 広報ABC」	油木恒久	2000	93p	(朝霞R.C.)
「ロータリーへのご案内 2001年版」	長岡成郎	2001	43p	
「ようこそ・ロータリーII ロータリーが10倍楽しくなる」		2005	24p	(青森北東R.C.)
「これだけは知っておきたいロータリーの基礎知識」		2010	74p	(浦和R.C.)
「ロータリーの日常の知識」	三木明 訳	2010	83p	
「ロータリーの心と実践 2012年改訂版」		2012	103p	(D.2660)

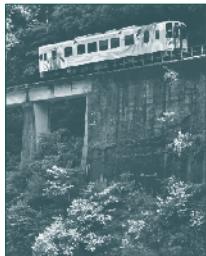
[上記申込先] ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL:(03)3433-6456・FAX:(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp/> 開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

国際ロータリー第2710地区 事務局

〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F TEL:082-506-0055 FAX:082-263-2323  
E-mail:info@ri2710.com URL:<http://ri2710.com/>



ロータリーの架け橋、岩国から。



# 2017-18年度 国際ロータリー第2710地区 地区大会 in 岩国

【開催期間】  
2017.10 27 Fri 28 Sat 29 Sun



国際ロータリー第2710地区 藤中 秀幸 ホストクラブ 岩国中央ロータリークラブ コ・ホストクラブ 岩国ロータリークラブ 岩国西ロータリークラブ  
2017-18年度ガバナー

ガバナーズオフィス 大会事務局 TEL:0827-43-2270 FAX:0827-43-2948 E-mail:iwakuni.c-rc@waltz.ocn.ne.jp

**1日目 10月27日[金]**

和木ゴルフ俱楽部

●記念ゴルフ大会

**2日目 10月28日[土]**

岩国国際観光ホテル

●RI会長代理ご夫妻歓迎昼食会 ●会長幹事会 ●基調講演

●RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 ●日韓交流大会

**3日目 10月29日[日]** シンフォニア岩国(懇親会のみ岩国国際観光ホテル)

●本会議(午前の部) ●昼食会 ●記念講演 ●本会議(午後の部) ●懇親会

Rotary  
District 2710